

第8回全国都市改善改革実践事例発表会 「カイゼンDONTAKU in ふくおか」参加報告

【日時・場所】

平成26年3月28日(金) 11:00~17:40

アクロス福岡 (福岡市中央区天神 1-1-1)

【参加状況】

発表自治体: 33団体 (海外からの参加1団体を含む)

来場者: 約500名 (全国の行政関係者、企業関係者、福岡市民など)

【浜田市の発表】

- ・発表チーム名: 「ふるさと寄附」推進チーム
(企画財政部市民政策課)
- ・発表タイトル: 「ふるさと寄附」人気爆発大作戦

- ・講評 (加留部貴行 審査委員 (九州大学大学院総合新領域学府客員準教授))
「ネバーアスク、ネバーイン」と言われるが、働きかけがなければ寄附は望めない。その気になった時に手軽に寄附できる仕組みが、ふるさと寄附の件数増加には重要なポイント。寄附のメリットや特典を分りやすくPRした浜田市の取組みは高く評価できる。今後も寄附金の使途を具体的に示すなどカイゼンを進めて欲しい。

- ・発表会参加者からの浜田市に対するコメント (抜粋)

自主財源の獲得は今後のキーワード、お得感もあって寄付したくなった、
浜田市ファンが増えそう、利用者目線のクレジット納付導入が素晴らしい



(市長からのビデオメッセージ)



(発表の様子)



(発表都市ごとの集合写真)

【結果】「大好きふるさと賞」

発表自治体に優劣を付けずに情報共有を重視する本発表会の趣旨により、発表テーマに沿って全自治体が受賞。

【次回開催地】 新潟県三条市に決定。

